

平成27年度
一般廃棄物（ごみ）処理実施計画書

中央広域環境施設組合

平成27年4月

平成27年度一般廃棄物（ごみ）処理実施計画

第1章 組合及び施設の概要

1、組合の概要

- ・組合名 中央広域環境施設組合
- ・管理施設 ① 中央広域環境センター（ガス化改質炉）阿波市吉野町西条字藤原70-1
② 中央美化センター跡地 吉野川市川島町栗村607-23
- ・管理者 阿波市長 野崎 國勝
- ・構成市町 阿波市・吉野川市・板野町・上板町（2市2町）
- ・対象人口

吉野川市	43,235人	（ 18,013世帯）
阿波市	39,622人	（ 15,125世帯）
板野町	13,728人	（ 5,521世帯）
上板町	12,518人	（ 4,801世帯）
合計	109,103人	（ 43,460世帯）

平成27年3月末人口及び世帯数
- ・業務分担

収集業務	構成市町（直営、委託、許可）
中間処理	中央広域環境センター（可燃、不燃、粗大ごみ）
資源化処理	構成市町（ビン・陶器類、缶、ペットボトル）
最終処分	構成市町

2、施設概要

(1) 【中央広域環境センター】

- ・施設名 中央広域環境センター（ガス化改質炉）
〒771-1402
- ・所在地 徳島県阿波市吉野町西条字藤原70番地1
- ・敷地面積 37,163.53㎡
- ・事業年度 平成14年度～平成16年度
- ・竣工 平成17年7月
- ・処理能力
 - 可燃ごみ

処理方式	ガス化改質一体型処理（サーモセレクト式ガス化改質方式）
処理能力	120t/日（24時間×3ヶ月連続運転可能）
 - 粗大・複合ごみ

処理方式	せん断+回転殴打式破砕機
処理能力	せん断機（粗破砕） 5t/5h
	破砕機（殴打式） 13t/5h

① 主要設備方式の概要

- ・受入供給設備：ピット&クレーン方式
 ごみ投入扉 3基
 ダンピングボックス用投入扉 1基
- ・燃焼溶融設備：サーモセレクト式ガス化改質方式
 120t/24h
 酸素製造装置 3,600Nm³/hr
 LNG貯槽 80m³
- ・余熱利用設備：ガスエンジン発電機
 (コージェネレーション) 900KW×2基

② 設備・能力諸元

環境センターの排出ガス及び諸元は下表のとおりである。溶融設備は24時間運転である。

表1 ガスエンジン発電機排ガス煙突

処 理 方 式	項 目	120t/日処理時
(ガス化改質炉) ガスエンジン排ガス	煙突高さ	31m
	煙突内筒数	1本
	湿り排出ガス量(基準ごみ)	4,748Nm ³ /h
	乾き排出ガス量(基準ごみ)	4,303Nm ³ /h
	煙突出口ガス温度	245度
	煙突口径	0.40m
	流 速	19.9m/s

表2 ガス焚きボイラー排ガス煙突(ガス焚きボイラー+熱風発生炉)混合排ガス

処 理 方 式	項 目	120t/日処理時
ガス化改質炉 ガス焚きボイラー	煙突高さ	31m
	煙突内筒数	1本
	湿り排出ガス量(基準ごみ)	1,334Nm ³ /h
	乾き排出ガス量(基準ごみ)	1,166Nm ³ /h
	煙突出口ガス温度	272度
	煙突口径	0.64m
	流 速	11.8m/s

表3 平成26年度 中央広域環境センター搬入ごみ実績量

搬入ごみの種類	平成26年度実績量(t)	備 考(対前年比)
燃やせるごみ	29,718.80	156.54(0.53%増)
粗大ごみ(大型・小型不燃ごみ)	392.01	23.52(6.38%増)
搬入量合計	30,110.81	29.16(0.60%増)

表4 排出基準等の値

☆排ガス分析項目	国の基準	施設基準	運転管理値
ばいじん量	0.04 g / Nm ³ 以下	0.01 g / Nm ³ 以下	☆ ☆ ☆
硫黄酸化物	1,400ppm 以下	20ppm 以下	15ppm 以下
塩化水素	430ppm 以下	20ppm 以下	15ppm 以下
窒素酸化物	250ppm 以下	50ppm 以下	35ppm 以下
ダイオキシン類	0.1 ng / Nm ³ 以下	0.01 ng / Nm ³ 以下	0.005 ng / Nm ³ 以下

(2) 【中央美化センター跡地概要】

〒779-3303

- ・所在地 徳島県吉野川市川島町桑村607-23
- ・敷地面積 18,014.21m² (平成25年10月解体工事完了)

第2章 平成27年度一般廃棄物（ごみ）処理実施計画

1、収 集 運 搬

(1) 組合管理施設に搬入される一般廃棄物の種類と処理主体

組合の管理する中央広域環境センターに搬入される一般廃棄物は、家庭系ごみと事業系ごみである。そのうち、家庭系ごみは①燃やせるごみ、②小型複合ごみ、③大型複合ごみの3種類で、事業系ごみは①燃やせるごみのみ1種類となっている。各ごみ種別の収集運搬、中間処理、最終処分の処理主体は以下のとおりである。

表6 家庭から排出されるごみ（集団回収は除く）

種 類	収 集 運 搬	中 間 処 理	最 終 処 分
① 燃やせるごみ	市町（直営・委託）	組 合	組 合（副産物）
② 小型複合ごみ	市町（直営・委託）	市町・組合	市町・組合
③ 大型複合ごみ	市町（直営・委託）	市町・組合	市町・組合
④ 破碎できるごみ	市町（直営・委託）	市町	市町
⑤ 圧縮できるごみ	市町（直営・委託）	市町	市町
⑥ ペットボトル	市町（直営・委託）	市町	市町

表7 事業活動に伴って排出されるごみ

種 類	収 集 運 搬	中 間 処 理	最 終 処 分
① 燃やせるごみ	・市町（直営・委託） ・許可業者	・排出事業者 ・組合	・排出事業者 ・市町 ・組合
④ 破碎できるごみ		・排出事業者 ・市町	
⑤ 圧縮できるごみ			

* 事業活動に伴って排出されるごみは、排出者自らの責任において適正に処理することを原則とする。

表8 平成27年度 中央広域環境センター一般廃棄物搬入量予測 (単位：t)

種 類	家庭系ごみ	事業系ごみ	搬入予想量計
① 燃やせるごみ	20,300	9,300	29,600
② 小型複合ごみ	300	0	300
③ 大型複合ごみ	200	0	200
予 想 量 合 計	20,800	9,300	30,100

2、 中 間 処 理

(ア) 施設運転計画

(1) 【中央広域環境センター】

① 搬入ごみの受け入れ

- ・可燃ゴミ・・・月～金（但し、土曜日の午前中のみ必要に応じて受け入れ）
- ・小型及び大型複合ゴミ・・・火～金

② 設備機器の運転

1) ガス化改質炉

- ・24時間連続運転（3ヶ月以上連続運転可能）・休止予定3回／年

2) 粗大・複合ごみ前処理設備（せん断・破碎機）

- ・5時間／日運転（火～金の運転とし、月曜日は原則として点検調整日とする。）

3、 最 終 処 分

(1) 中央広域環境センター副産物予想量

中央広域環境センターにおいて廃棄物を処理し、下記の副産物量を処分する。

中央広域環境センター副産物搬出予想量

(単位：t)

溶融スラグ	工業塩 濃縮塩水	メタル 金属塊	金属水酸化物	硫 黄	副産物合計
2,400	400	5			
保管繰越分	850	10	300	36	4,801
800					

4、排出抑制・再資源化計画

(1) 排出抑制の方法

ごみの排出、収集に関しては組合構成市町の吉野川市、阿波市、板野町、上板町の2市2町において実施するものであるが、組合においても構成市町と協力し、次のような啓発事業を行う。

① 施設見学の受け入れ

住民の理解と協力を得るため、組合管理施設の視察を積極的に受け入れる。

② 組合及び構成市町が実施するごみ処理行政に協力的な地域、団体等の表彰。

③ ごみ収集カレンダー及び各種啓発パンフレットの作成・配布